

令和4年度第5回 ゆうきの里を育てよう連絡協議会合同会議 議事録

1. 開会・進行

田中課長

2. 挨拶

宮下町長（ゆうきの里を育てよう連絡協議会 会長）

サステナアワード2022では消費者庁長官賞を受賞。動画は英語に翻訳され、世界に発信される。2/28にはこの受賞を受けたことで、日経SDGsフォーラムでの基調講演を実施。とどけ隊の副会長、牛久保さんと出席。2/22には全国オーガニック給食協議会の発起人として声がかかり、設立準備会に出席。首長が有機と使うことに抵抗がある中、地域の皆さんが頑張ってくれていて、学校でも理解して進めてくれているおかげで日本中に進めていこうと発信できる。

3. 協議事項

(1) 有機農業産地づくり5か年計画と

農水省が定める「オーガニックビレッジ」の取組みについて（宮島説明）
HP等で、公表していく。

(2) R5の事業計画について（宮島説明）

国の支援事業に手を挙げている。4月に計画承認されれば進めていきたい。

(3) 新農業法人の設立について（共有）（宮島説明）

当初、計画では4月立ち上げを予定していたが、準備不足であり10月を予定している。職員体制については4月から1名の方をお願いして、立上げの準備を一緒に行っていくようにしたい。

宮下町長 学校での取り組みが多くあったが、子どもたちの様子はどうか。

中央小 映画を見て、味噌づくりを自分たちで取り組むところまでいった。食育を考えるうえで、良いきっかけとなっている。児童会（給食委員）でもニンジンの取材をさせてもらった。次年度も続けていければと思っている。

北小 映画を見たことで興味を持つ子が多くなった。環境調査も行ったが、虫を捕りに行ったイメージ。事前の情報提供出来たらよかった。菌ちゃん講演会も実施。いい反応だった。

事務局 今年、クラスごとの上映会を実施しましたが、R5は学年ごとで上映会を企画いただけたらと思っています。

4. 閉会